令和7年度第3期

「スポーツ教室(全8回)」受講者募集

令和7年度第3期スポーツ教室の受講者を募集します。 幼児向けからシニア向けまで、さまざまな教室があります。 申込・問合先 〒 425-0087 保福島 1050 NPO 法人焼津市スポーツ協会 **四**626-7930

会場	教室名・	・コース名	曜日	時間	対象者(年齢は今年4月1日現在)	期間(令和8年)	定員	参加費
総合体育館 メインアリーナ	女性体操	火曜	火	9:30 ~ 10:30	- 18 歳以上の女性	1/6 火 ~ 3/10 火	70 人	
		木曜	木	10:30 ~ 11:30		1/15休~3/5休	50 人	
	親子体操 水曜		水	9:15 ~ 10:15	R3.4.2~ R5.4.1生まれとその保護者	1/14 (水) ~ 3/11 (水)	各 30 組	
	よちよち体操 木曜		木	9:15 ~ 10:15	R4.4.2~ R6.4.1生まれとその保護者	1/15休~3/5休		
	幼児体操	火曜年中児	火	15:15 ~ 16:15	R2.4.2~R3.4.1生まれ	1/6 (火) ~ 3/10 (火)	各 40 人	
		水曜年中・年長児	水	15:30 ~ 16:30	H31.4.2~ R3.4.l 生まれ	1/14 (水) ~ 3/11 (水)		
		木曜年長児	木	15:15 ~ 16:15	H3I.4.2~ R2.4.I 生まれ	1/15休~3/12休		
	新元気世代体操 火曜		火	13:45 ~ 14:45	50 歳以上	1/6 (火) ~ 3/10 (火)	45 人	
	アクティブ体操		水	10:30 ~ 11:30	18歳以上	1/14 (水) ~ 3/11 (水)	25 人	
	ヨガ			13:45 ~ 14:45	18歳以上		35 人	
	シニア体操	木曜	木	13:50 ~ 14:50		1/15休~3/5休	50 人	3,600円
総合体育館 サブアリーナ		金曜 A	- 金	9:30 ~ 10:30	65 歳以上	1/16/(A) - 2/6/(A)	各 60 人	
		金曜 B		10:45 ~ 11:45				
	女性体操 金曜		<u>ar</u>	13:30 ~ 14:30	18歳以上の女性	- 1/16 金 ~ 3/6 金	50 人	
	親子体操 金曜			15:15 ~ 16:15	R3.4.2~ R5.4.1生まれとその保護者		30 組	
	小学生体操 木曜低学年		木	17:30 ~ 18:30	小学 年~2年生	1/15休~3/5休	30 人	
	リズムフィットネス			19:30 ~ 20:30	18歳以上		45 人	
大井川体育館	親子体操 木曜		木	10:00 ~ 11:00	R3.4.2~ R6.4.1生まれとその保護者	1/8休~2/26休	20 組	
	新元気世代体操 木曜			14:00 ~ 15:00	50 歳以上		30 人	
	幼児体操	木曜年少・年中児		15:30 ~ 16:30	R2.4.2~R4.4.I 生まれ		20 人	
		土曜年長児		9:30 ~ I0:30	H3I.4.2~ R2.4.l 生まれ	1,110,11	Ø 00 '	
	小学生体操 土曜低学年		土	10:45 ~ 11:45	小学 年~2年生	I/IO(±) ~ 2/28(±)	各 30 人	

みフォームまたは往復はがきで申し込む(消印有効) ※申し込み多数の場合は、抽選を行い、結果を通知します。 往復はがきでの申込方法



詳しくはこちら

● 往復はがきの返信面(切手が緑色の面)の右側に①希望コース・②参加者氏 名(ふりがな必須)・③性別・④生年月日・⑤現住所・⑥電話番号・⑦前期 の受講の有無を記入する。子どもの教室は、⑧通学通園名・⑨保護者氏名(親 子体操とよちよち体操は参加保護者氏名)も記入する

• 返信面左側に受講希望者の住所・氏名を記入し、往信面(切手が青色の面)の 左側に焼津市スポーツ協会の宛名と住所を記入して郵送または各会場へ持参する

•はがき | 枚につき | 人申し込み可。ただし、家族内で同じコースを希望す る場合は、 | 枚のはがきに全員分記入する

■注意事項

- 室内用のシューズを用意してください(ヨガは不要)
- 開始後(開講式後)の教室変更や、キャンセルによる返金はできません
- 子どもが受講する場合は、必ず保護者が送迎してください
- 定員に満たない教室については、12/5 金以降に追加募集します

市民文化祭

展示部門の各賞が決定

第72回市民文化祭の展示部門(書道・絵画・工芸・写真)の優秀作品が 決定しました。受賞作品と受賞者(敬称略)を紹介します。

<応募313点> 市長賞「梅堯臣詩」

問合先 文化振興課 **1**626-9412

星野紫袖(藤枝市) 菊島純園(石脇下)

文連会長賞 「岑参詩」 佐藤寿幸 (静岡市) 菊花賞 「陶淵明詩」

永野藍泉(牧之原市) ■絵画部門

<応募26点> 市長賞 「相反」

教育長賞 「金魚「一・ニ」」 吉田次美(小川新町5) 文連会長賞 「迷走と混沌」 長谷川靖子(五ケ堀之内) 教育長賞 「山家集八首」 美術協会会長賞 「古木」

井口年代(大島) ■工芸部門

<応募39点> 市長賞 「石華紋練込み壺」 教育長賞 「祭りの朝」 藁科剛一(八楠4) 教育長賞 「笑刻「雨降っ

てジジイ固まる」」 岩﨑祐司(上泉) 沼野高明(東小川2) 文連会長賞 「自救観音」

中島とし子(小浜) 工芸協会賞 「Šeeds ~生 命の起源~」

佐藤雅之 (藤枝市) ■写真部門 <応募24点>

市長賞「棚田で虫取り」 杉山行生(石津 2) 髙須聖美(焼津 2) 文連会長賞 「秋色に包ま

れて」 榊原悠子 (焼津 4)



「石華紋練込み壺」



Photo News ~まちのホットな話題~ ホホームページ「まちかどフォトニュース」でも 人やまちのさまざまな話題を随時発信しています♪ は



山林火災対応合同連携訓練

連携の確認と最新技術を検証

9/14 (日)、笛吹段公園(高草山中腹)で「山林火災対応合同連 携訓練」を消防団と志太消防本部、市が連携して実施しました。

これは、火災発生の可能性が高まる時 期を前に、迅速な対応ができるよう各機関 の総力を結集し、連携を確認したもの。

訓練では、消防車4台による山間地約 500 氚に及ぶ中継放水のほか、最新式ド ローンを活用した赤外線カメラによる残火 確認やジェットシューター(背負式消火器 具)による消火訓練などが行われました。



水槽付き消防ポンプ自動車







はあとふる Yaizu2025 みんなで楽しむ国際交流

9/21 (日)、国際交流イベント「はあとふる Yaizu 2025」が、 焼津文化会館で開かれ、約1,300人の来場者で賑わいました。

ステージでは、華やかな民族衣装をまとった世界各国の代表が、 各国のあいさつやダンスなどを披露しました。また、多文化共生 を学ぶ常葉大学生が企画・運営を行った日本文化体験ブースでは、 外国につながる市民の多くが折り紙や書道などを楽しみました。



カサゴの稚魚 1 万匹を放流 見が海の大切さを学ぶ

9/24 例、焼津漁港親水広場(ふいしゅーな)で、焼津幼稚園とさ くら保育園の子どもたちがカサゴの稚魚 | 万匹を海へ放流しました。 これは、豊かな釣り場を育むとともに子どもたちに海の大切さ を知ってもらおうと、日本釣振興会静岡県支部が毎年開催してい

子どもたちはバケツいっぱいに入ったカサゴの稚魚を見て「大 きくなってね」と声をかけながら一斉に放流しました。



モンゴル国際草原マラソン大会 モンゴル回際早原マラクラク ンゴルの草原を快走

このほど、「モンゴル国際草原マラソ ン大会」に、「焼津みなとマラソン大会」 ハーフ5部門で優勝した選手ら9人が 出場し好成績を収めました。

これは、「焼津みなとマラソン大会」 の 40 回の節目を記念して優勝者をモ ンゴル国で開催された「モンゴル国際 草原マラソン大会」へ招待したもの。

このほか、本市と友好都市提携を締 結しているチンゲルテイ区の陸上クラ ブの青少年らと交流をしました。



★グラグ 交通安全宣言書の提出式2万2,500人の署名を提出

9/25 休)、6 つの自治会の代表者が、焼 津市交通安全対策協議会会長である中野 市長に「交通安全宣言書」を提出しました。

これは、市民自らが交通事故ゼロを目 指し、交通ルールやマナーを尊重すること を誓うために署名したもので、市民 22,471 人分の署名が提出されました。

中野市長は、「引き続き交通事故の無い安 心安全なまちづくりにご協力お願いしたい」 と述べ、交通事故が | 件でも削減できるよ う関係機関と連携していくと強調しました。



今月の表紙

大村中学校体育大会 ~ Creating Together ~

10/2 休)、市立大村中学校で体育大会が開催されまし た。この日のために、生徒たちは体育の時間のほか、休 み時間や放課後の時間を使って、練習に励んできました。 Creating Together (共に創り上げる) をスローガン に、生徒たちは総合優勝を目指して、リレーや綱引き、 長縄跳びなどの競技に臨みました。自分の持ち味を発 揮しながら、全力で競技に取り組んだり、大きな声援を 送ったりと、生徒一人一人がグラウンドで輝いていました。



■高齢者総合相談(高齢者の生活や介護、医療など) 日時 月~金曜日(祝休日を除く) 8:30~ 17:00 会場 各地区の地域包括支援センター(以下「包括」) **間合先** ● 北部包括 **囮**626-3219 ● 中部包括 **囮**626-8811 ● 南部包括 **囮**656-3322 ● 大井川包括 **囮**664-2700